

産業廃棄物処理計画実施状況報告書			
令和 8 年 6 月 5 日			
佐賀県知事 殿			
提出者 住 所 佐賀県三養基郡基山町長野970-1 氏 名 伊藤ハム米久フーズ株式会社 九州工場 代表取締役社長 田代 幸弘 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名) 電話番号 0942-92-3111			
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和 7年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。			
事業場の名称	伊藤ハム米久フーズ株式会社 九州工場		
事業場の所在地	佐賀県三養基郡基山町長野970-1		
事業の種類	09 食品製造業		
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和7年4月1日から令和8年3月31日		
産業廃棄物処理計画における目標値			
項目	目標値	項目	目標値
排出量	18,397.804 t	全処理委託量	4,076.877 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0.000 t	優良認定処理業者への処理委託量	1,851.847 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0.000 t	再生利用業者への処理委託量	2,082.646 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	14,320.927 t	認定熱回収業者への処理委託量	0.000 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0.000 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	1,994.231 t
※事務処理欄			

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、前年度の産業廃棄物の処理に関して、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者）への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 汚泥コード番号0200)

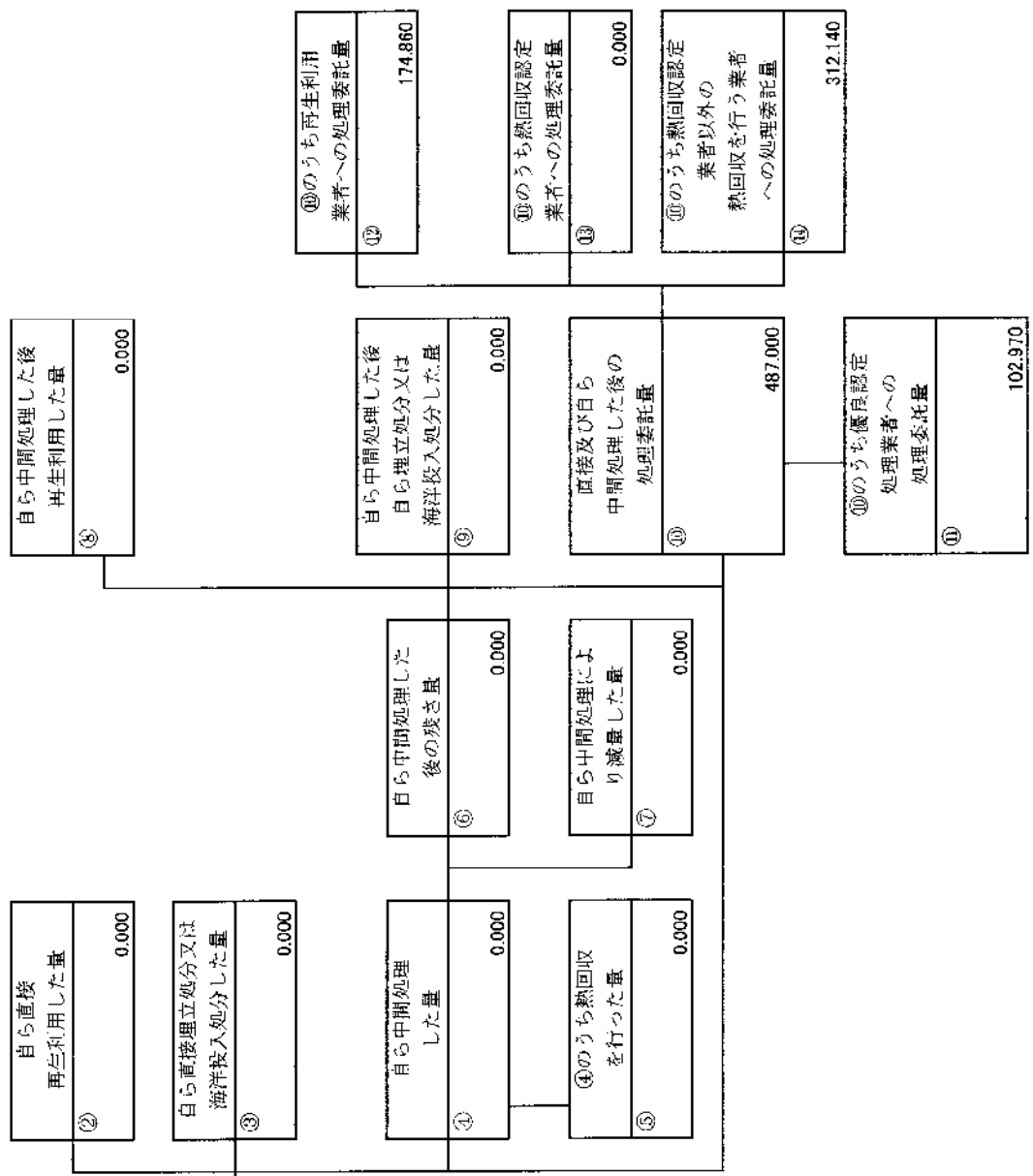
不燃物等発生量	有償物量	
	排出量	実績値
	①	13,751.813
	②	0.000
③+④白ら再生利用を行った量	③	13,751.813
	④	0.000
	⑤	0.000
	⑥	0.000
⑦白ら中間処理により減量した量	⑦	11,324.618
	⑧	0.000
	⑨	0.000
	⑩	0.000
③+④白ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	③	13,751.813
	④	0.000
	⑤	0.000
	⑥	0.000
⑩全処理委託量	⑩	2,427.195
	⑪	793.700
	⑫	1,317.040
	⑬	0.000
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	1,110.155
	⑮	0.000
	⑯	0.000
	⑰	0.000

白ら直接再生利用した量	②	0.000
白ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量	③	0.000
白ら中間処理した量	④	13,751.813
④のうち熱回収を行った量	⑤	0.000
白ら中間処理した後の残さ量	⑥	2,427.195
白ら中間処理した後の埋立処分又は海洋投入処分した量	⑦	11,324.618
直接及び自ら中間処理した後の処理委託量	⑩	2,427.195
⑩のうち優良認定処理業者への処理委託量	⑪	793.700
⑩のうち再生利用業者への処理委託量	⑫	1,317.040
⑩のうち熱回収認定業者への処理委託量	⑬	0.000
⑩のうち熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	⑭	1,110.155

計画の実施状況

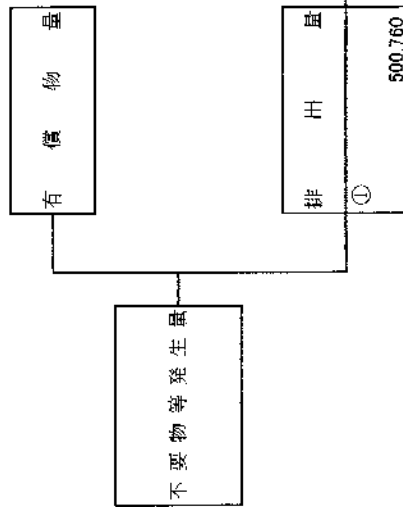
(産業廃棄物の種類：動植物性残渣コード番号100)

不燃物等発生量	有償物量	
	排出量	487,000
	①	
	実績値	
①排出量	487,000	
②+③自ら再生利用を行った量	0,000	
⑤自ら熱回収を行った量	0,000	
⑦自ら中間処理により減量した量	0,000	
③+⑤+⑦自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0,000	
⑩全処理委託量	487,000	
⑪優良認定処理業者への処理委託量	102,970	
⑫再生利用業者への処理委託量	174,860	
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0,000	
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	312,140	



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 廃プラスチック類コード番号0600)



②	自ら直接 再生利用した量	0.000
---	-----------------	-------

③	自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	0.000
---	-------------------------	-------

⑥	自ら中間処理した 後の残存量	0.000
---	-------------------	-------

⑦	自ら中間処理によ り減量した量	0.000
---	--------------------	-------

④	自ら中間処理 した量	0.000
---	---------------	-------

⑤	④のうち熱回収 を行った量	0.000
---	------------------	-------

⑨	自ら中間処理した後 自ら埋立処分又は 海洋投入処分した量	0.000
---	------------------------------------	-------

⑩	直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	500.760
---	-----------------------------	---------

⑪	⑩のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	442.380
---	-----------------------------	---------

⑫	⑩のうち再生利用 業者への処理委託量	56.580
---	-----------------------	--------

⑬	⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	0.000
---	------------------------	-------

⑭	⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	444.180
---	---	---------

項目	実績値
①排出量	500.760
②+③自ら再生利用を 行った量	0.000
⑤自ら熱回収を行った量	0.000
⑦自ら中間処理により減 量した量	0.000
③+④自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った量	0.000
⑩全処理委託量	500.760
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	442.380
⑫再生利用業者への処理 委託量	56.580
⑬熱回収認定業者への処 理委託量	0.000
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への処 理委託量	444.180